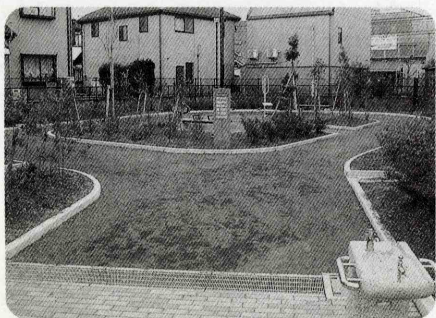


おすすめ スポット

公園編

新しい公園

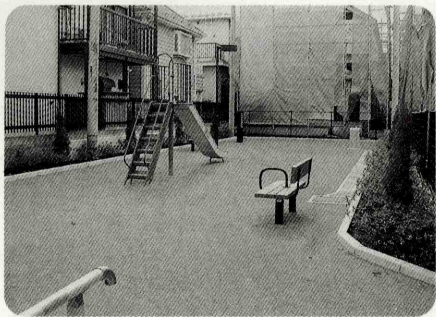
こんにちは、公園係☆です。
最近新しく出来た公園は北御越前公園(きたおっこしまえ公園)・一里塚公園・JR電車区公園です。
読み方の難しい公園も含め、今回は公園の名前の由来と特徴についてお話しします。



北御越前公園

北

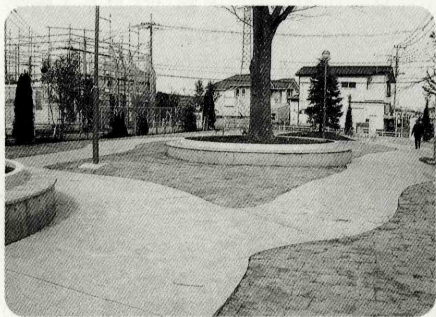
御越前公園は日野台二丁目区画整理事業で出来た公園で、「北」の「越場」(「越場」は川を渡る場所という意味



一里塚公園

豊

田電車区公園は豊田駅から少し八王子よりにあるJR豊田電車区の近くにあり、



JR電車区公園

で、ここでは谷地川)の「前」です。この小字名でもありません。三小通りと高速道路の間の少し入り組んだ場所にあるので見つけづらいかもしれませんがその分静かですよ。ベンチ+スプリング遊具+健康遊具の構成です。

一

里塚公園はケ○タッキー日野台店のそばにあり、コニカ社跡地の宅地開発で出来た公園です。昭和30年代までは近くの甲州街道沿いに一里塚があり、日本橋からちょうど10里(40km)の距離です。こちらはベンチ+滑り台+健康遊具です。

こちらはJR社宅跡地の宅地開発で出来た公園です。
園名板には「八トタ」という記号がありますが、これは由来になった豊田電車区に配置の車両には「八トタ」の略称が付いているためここにも付けました。マニアックですね。

昔は東平山公園というJR管理の公園でしたが、宅地開発によりリニューアルしました。
2本の大きいケヤキが昔のまま(位置も同じです)。残っているほか、シンボルツリーとしてもみの木を植えたので、将来ライトアップあるかも？

最近出来た公園には、園名板+由来板が設置されていますので、由来板ツアーをしたら面白いかもしれません。それでは。
(☆)

緑地編

緑と清流課では40ヘクタールを越す緑地を管理していて、日野市のキャッチフレーズである緑と清流のまちの一翼を担っています。

今回はその中で、駅から近く、トイレもある南平丘陵公園を紹介いたします。

京王線南平駅から南東方向に徒歩5分、七生丘陵にさしかかったところ、南平丘陵公園が見えてきます。3台分だけですが駐車場も用意されています。駐車場の奥の階段を上すると広々とした空間があり、左手の建物が管理棟とトイレです。今回は散策のため、さらに奥へ入っていきましよう。現在は使用していない炭焼窯、コンサートもできる野外ステージを通りすぎると階段があります。この階段を上がると散策気分が盛り上がります。ここで振り返って見た景色もなかなかのもの、目に焼きつけておきましょう。階段を上がって突きあたりを右へ、森林浴をしながらしばらく歩くと左へ曲がる道があります。ちなみに正面方向へしばらく歩くと多摩動物公園です。左に曲がり階段を下りると今度は池が見えてきます。湧水

量が減り、水量が少なくなっています。ひょうたん池という名称の池には吊橋も架かっています。せっかくなので来たのですから渡りましょう。ここからは下り坂、水路やひょうたん小池を左手に見ながらのんびり歩けばゴールとなる出入口に着きます。出入口先のY字路を左へ行けば先ほどのスタート地点、ここまでベンチで休んだり、展望台に寄りたりしながらゆっくり歩いて20~30分、春夏の花や秋の紅葉を觀賞しながらのんびり散策するのに適しています。かなり急な階段や滑りやすい部分もありますが、案内板も設置してありますので迷うことはないでしょう。気候がよくなるこれからの季節、市内の散策はいいかがでしょうか。きっとすばらしい発見がありますよ。
(H・O)



日野市立南平丘陵公園
南平八丁目8番3 41,215㎡
平成元年5月15日開園
都立南平高校隣接
京王線南平駅から徒歩5分